



三中魂

第283号

(挑戦・忍耐・協力)

柏崎市立第三中学校

保護者配付 令和3年1月25日(月)

地域回覧 令和3年1月25日(月)

〒945-0845 柏崎市新赤坂一丁目2番10号

☎ 23-2821

FAX 20-4413

E-mail daisan@kenet.ed.jp

～よい環境は、よい成長を促す～

校長 上野 忠 英

ガマンの年末年始を過ごし、三中生が1月7日(木)から元気に登校を始めました。しかし、強烈な暴風と三連休に降り続いた大雪により、12日・13日の2日間が臨時休校になるなど、たいへんな授業再開となりました。

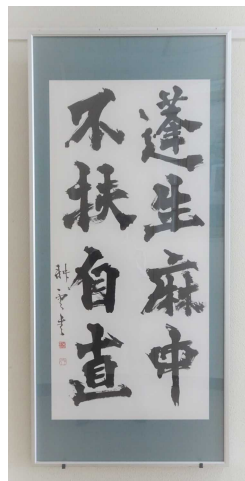
しかし、そこはさすが三中生でした。たくさんの連絡が飛び交う中、しっかり対応できたことは、生徒が培ってきたこれまでの学校のよい雰囲気によるところが大きいと感じました。さて、その三中の雰囲気をよく表現している中国古典(荀子)の言葉を紹介します。

右の「書」は、校長室前廊下に掛けられているものです。では、なんと読み、どんな意味があるのでしょうか。まずは読み方です。

「蓬(よもぎ)、麻中(まちゅう)に生(しょう)ずれば、扶(たすけ)不(ず)して、自(おの)ずから直(なお)し」です。

次に意味です。「蓬(よもぎ)のように曲がったりねじれたりして、地面にはうように育つ性質のものでも、葉を広げまっすぐ大空に向かって伸びる性質の麻(あさ)の中で育てば、誰の力を借りなくてもまっすぐ育つ」という意味です。

つまり、良い環境の中で育てば、自然とまっすぐに育っていくというものです。成長していく上で、環境は大事なんだと感じさせられる言葉です。この書はまさに、「麻の畑」のような現在の三中の雰囲気を表しているのだと思います。中学生ですから、時には思いやりを欠く言動やトラブルもあります。しかし、現在はそれを許さず、互いに認め合う環境にあるため、「この行動はよくないよな」とか「この言葉は、雰囲気を壊すよな」など、振り返ることができるようになっていきます。まっすぐ大空に向かって伸びようとしている生徒たちに、「このまま立派な大人になってくれよ」と大きな声で激励したいと思っています。



今年度初から、これまでに経験したことのない対応がたくさんありました。その度に、指示や連絡がたくさん出されてきました。困難が予測される対応も、難なくこなすことができたのも、現在の三中が学習や運動に思いっきり取り組める環境にあるからではないかと思っています。合わせて、三中生の「賢さ」のたまものだとも感じています。ここでいう賢さとは、単に勉強ができるとか頭がいいというのではなく、状況に応じてどう対応するかを判断する能力の高さであり、素直な気持ちですぐに順応できる力のことです。こういった力は、これからの社会生活を生き抜いていくために必要なことです。三中生には、この賢さを手放すことなくもち続けてほしいと願っています。そして、メール等でたくさんの情報を受け取り、確実にお子さんにお伝えいただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



今回この「書」を紹介したのは、12月に3年の女子生徒2名に校長室前で「校長先生、この書はどう読むのですか？どんな意味があるのですか？」と質問されたことがきっかけです。即答できませんでした。恥ずかしかったです。翌日、2名の生徒には、しっかり調べた読みと意味を書いて渡しました。

校内には著名な方の像や絵画、書などたくさん飾られています。みなさんも是非注目してみてください。

ちなみにこの書は、第15代校長 伊藤明先生がご寄贈くださったものです。伊藤先生、すばらしい意味をもつ書をありがとうございました。読みや意味を即答できなかったこと、第19代校長として申し訳なく思っております。

人権教育、同和教育の実践を通して



＜人権教育、同和教育の視点を踏まえた授業実践＞

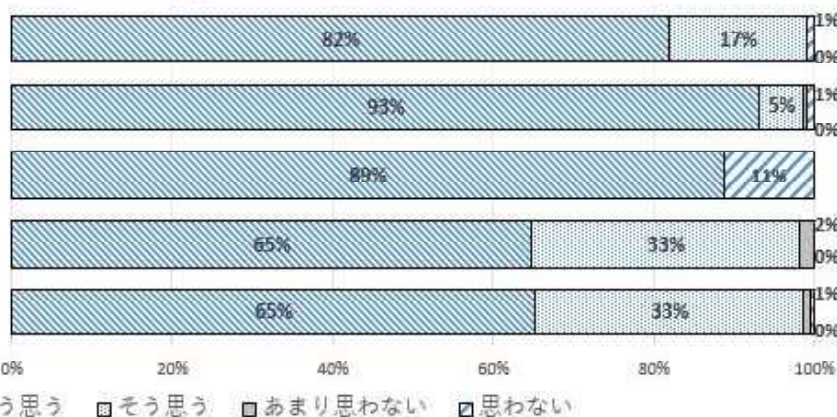
12月の「人権教育強調週間」に関わり、様々な取組が行われました。12月7日（月）には、3年生を対象として、蓮池 薫 様よりご講演もいただきました。また12月14日（月）には、この取組のまとめとなる授業公開を全学級で行いました。1年生は「人の値うち」を題材に、2年生は「結婚差別」、3年生は「就職差別」をテーマとした実践でした。人権問題を学び、人権感覚を磨くことで、「差別をしない」「差別を許さない」という強い気持ちをもってほしいと願っています。



人権講演会 講師 蓮池 薫 様

人権教育、同和教育の関連項目

自分たちの学級は互いに認め合い、
支え合う学級になっている。
「相手を思いやる心」が自分の中で
育っている。
傷つくこと、いやだと思ふことを
されたりしたことがない。
「いじめ」はどんなことがあっても、
いけないことだと思う。
「差別しない、差別を許さない」と
いう心が自分の中で育っている。



上の調査（11月末に全校生徒に実施）では、どの項目も肯定的評価の割合が高くなっています。否定的な意見や感想も少数ありますが、そのままにせず、日常活動から働きかけを進めていきます。また「差別はいけない」という意識にとどまらず、「差別を許さない」行動が大切です。第三中学校では、今後も人権意識や人権感覚を高める取組を積み重ね、仲間を思いやり、社会の一員として貢献することの大切さを育んでいきます。

今後の予定

＜1月＞

25日（月）3年定期テストⅣ
26日（火）3年定期テストⅣ
27日（水）入学説明会・体験入学
PTA正副部長選出会
28日（木）漢字検定
29日（金）プラネタルウム授業（3年1組）

＜2月＞

2日（火）3年基礎学力テスト（理）
プラネタルウム授業（3年2組）
8日（月）1・2年定期テストⅣ
9日（火）1・2年定期テストⅣ
10日（水）生徒総会



＜2月＞

12日（金）PTA三役会
17日（木）基礎学力テスト（1・2年理科）
18日（木）スクールカウンセラー来校
19日（金）PTA運営委員会
25日（木）同窓会入会式

＜3月＞

4日（木）公立一般学力検査
1・2年学習の確認
5日（金）卒業式リハーサル・準備
8日（月）第73回卒業式
19日（金）期末保護者会
PTA新三役会
24日（水）終業式
25日（木）離任式

